

図-2 2次系配管の点検等

点検概要

今定期検査において、合計813箇所について超音波検査（肉厚測定）等を実施する。
 <超音波検査（肉厚測定）：785箇所、内面目視検査：28箇所>

○2次系配管の管理指針に基づく超音波検査（肉厚測定）部位

	「2次系配管肉厚の管理指針」の 点検対象部位	今回点検実施部位
主要点検部位	1,551	708
その他部位	1,274	77
合計	2,825	785





○2次系配管の管理指針に基づく内面目視点検


高圧排気管の直管部28箇所について、配管内面から目視点検を実施する。
 その結果、配管内面に減肉が認められれば、超音波検査（肉厚測定）を実施する。

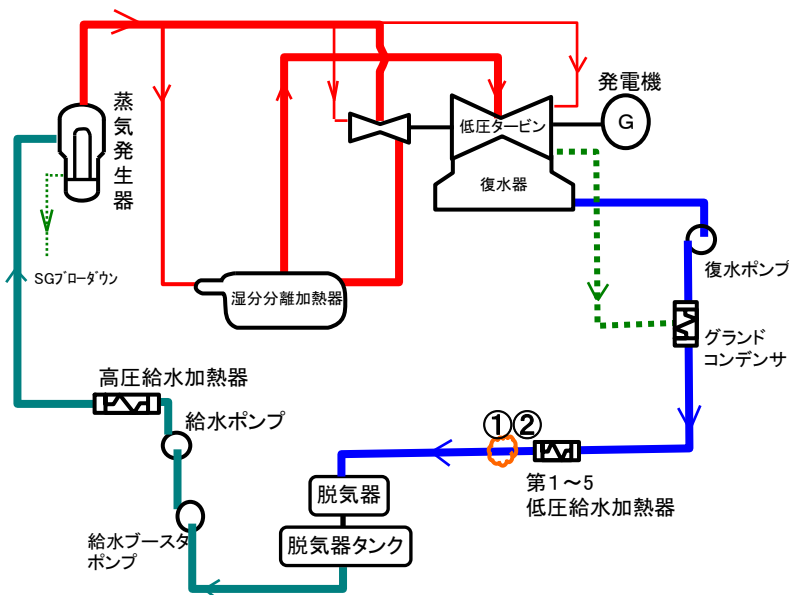
取替概要

○過去の点検において減肉が確認された部位2箇所、配管取替の作業性を考慮した部位2箇所、
 合計4箇所を耐食性の優れたステンレス鋼の配管に取り替える。

系統別概略図

復水系統		主蒸気系統	
給水系統		ドレン系統	

 : 主な配管取替箇所



【取替理由】

- ① 余寿命5年以上で減肉が確認されたため取り替える。(2箇所)
炭素鋼 ⇒ ステンレス鋼 2箇所
 - ② 配管取替えによる作業性*を考慮して取り替える。(2箇所)
炭素鋼 ⇒ ステンレス鋼 2箇所
- <<合計4箇所>>

*1 配管取替え時に近傍の配管も一緒に取り替えた方が作業をし易いために取り替えるもの。